

## 令和6年度 事業計画及び収支予算(案)

令和7年の大会開催に向け、実施計画等の策定を行うとともに、関連事業等を通じた気運醸成を図り、大会の基本方針を達成できるよう戦略的に取り組みます。

### 1. 実行委員会等運営事業

#### (1) 実行委員会総会

##### ア. 第2回総会

- ・日 時 令和6年7月4日(木) 13時00分～15時00分
- ・場 所 津市内
- ・内 容 第44回全国豊かな海づくり大会基本計画の策定  
大会テーマ、マスコットコスチュームの選定など

##### イ. 第3回総会(令和7年3月頃予定)

- ・内 容 第44回全国豊かな海づくり大会実施計画、宿泊・輸送計画(案)の策定など

※各回において、事業報告及び収支決算、事業計画及び収支予算を併せて審議します。

#### (2) 幹事会

- ・開催数:2～3回程度
- ・内 容:大会実施計画の原案作成、第3回総会提出議案の事前審議 など

#### (3) 専門部会

必要に応じて、「総務・広報」、「式典・放流行事」、「宿泊・輸送・警備」に関する部会を設置。

### 2. 企画運営・広報事業

#### (1) 大会実施計画等の作成

基本計画に基づき、大会各行事(式典行事、海上歓迎・放流行事、関連行事及び歓迎レセプション)にかかる運営、演出、進行、会場レイアウトなど詳細な実施内容を定めた計画(案)を作成します。

また、招待者の宿泊・輸送・視察等に関する計画についても作成します。

#### (2) 式典上映映像の制作

式典時に上映する映像の撮影対象の選定や現地取材、撮影及び編集を行います。

#### (3) 各種コンクール及び大会公式弁当の企画・検討

##### ア. 作文・絵画・習字コンクールの開催準備

大会開催年度(令和7年度)に県内の児童・生徒を対象に実施する作文・絵画・習字のコンクールに向け、ポスターやチラシなどを作成します。

イ. 大会公式弁当の献立(メニュー)検討・試作

大会会場において、招待者へ提供する公式弁当について、「美し国みえ」に相応しい、海の豊かさを感じられる献立を検討し、試作します。

(4) 1年前プレイベント・関連イベント等の気運醸成に向けた取組

ア. 『第44回全国豊かな海づくり大会～美し国みえ大会～』1年前プレイベント

「海上歓迎・放流行事」の会場となる「宿田曾漁港」において、大会本番に向けた課題把握と対策を講じるため、漁船等のパレードや放流行事を実施します。

合わせて、開催市町や団体などと連携を図り、多くの県民が楽しめる関連行事を開催し、大会の気運醸成を図ります。

※放流に必要な種苗生産等は、(公財)三重県水産振興事業団へ委託

イ. 大会記念リレー放流

県内の沿海及び内水面において、児童などと稚魚の放流を実施するとともに、子ども達が楽しく学べる水産教室などを実施します。

ウ. 各種イベント等と連携した大会PR活動

漁協や市町、環境団体等が開催する海や魚、自然環境に関連したイベントと連携し、海の豊かさや自然を守ることの大切さをPRするキャラバンを実施します。

エ. 魚食普及活動

学校給食や料理教室、レシピコンテストなどを通じて、本県の豊かな水産物を身近に感じてもらいながら、水産物の消費拡大や水産資源の保護の重要性の浸透を図ります。

オ. 美し国みえフォトコンテスト

三重の漁村やそこで働く人々、多彩な水産物など、豊かな海を連想させる日常の感動を捉えたフォトコンテストを実施し、応募作品を大会PRに活用します。

カ. 海づくり大会協賛行事の募集

大会の成功に向けて、基本理念に賛同していただける企業等から協賛金(物品を含む)を募集するとともに、大会の周知や気運醸成を目的に、イベントや海浜清掃、水産物消費拡大などの活動を協賛行事として募集します。

(5) 情報発信の取組

ア. 大会テーマ、大会マスコット等を活用したPR

公募により決定する大会テーマの周知や、大会マスコットキャラクター(とこまる)を活用したノベルティグッズ等の作成・配布によるPRを実施します。

臨時総会：第1号議案

イ. 大会専用ホームページの作成

大会に関する情報を県内外へ効果的に発信するためのプラットフォームとして、大会専用ホームページを作成します。

ウ. 印刷物による広報

大会公式ポスターやリーフレットの作成・配布、県・市町等の広報誌の活用など、各種印刷物を活用した広報活動を展開します。

エ. 多様なメディアによる広報

報道機関への情報提供やインターネットを用いた情報発信等の多様なメディアの活用により、大会に関する情報を迅速かつ広域的に発信します。

オ. 「第43回全国豊かな海づくり大会・大分大会」への参加

大分県で開催される「第43回全国豊かな海づくり大会(令和6年11月10日)」に参加し、大会招待者などへの次期開催の周知を図るとともに、本県の水産業の魅力を発信します。

## 令和6年度 収支予算(案)

自 令和6年4月1日

至 令和7年3月31日

### 1. 収入の部

(単位:円)

項目	予算額	前年度予算額	増減	摘要
1 負担金	59,350,000	3,850,000	55,500,000	三重県からの負担金
2 繰越金(※)	2,440,316	0	2,440,316	前年度からの繰越金
3 諸収入	0	0	0	
合計	61,790,316	3,850,000	57,940,316	

※数字は、3月1日時点

### 2. 支出の部

(単位:円)

項目	予算額	前年度予算額	増減	摘要
1 実行委員会運営費	1,048,000	333,000	715,000	総会、幹事会等
2 企画運営・広報費	59,786,316	2,458,000	57,328,316	・大会実施計画作成 ・1年前プレイメント開催 ・放流用種苗生産 ・各種広報物制作、PR等
3 事務局運営費	956,000	1,059,000	△103,000	文具、大会スタッフジャンパー等作成
合計	61,790,316	3,850,000	57,940,316	